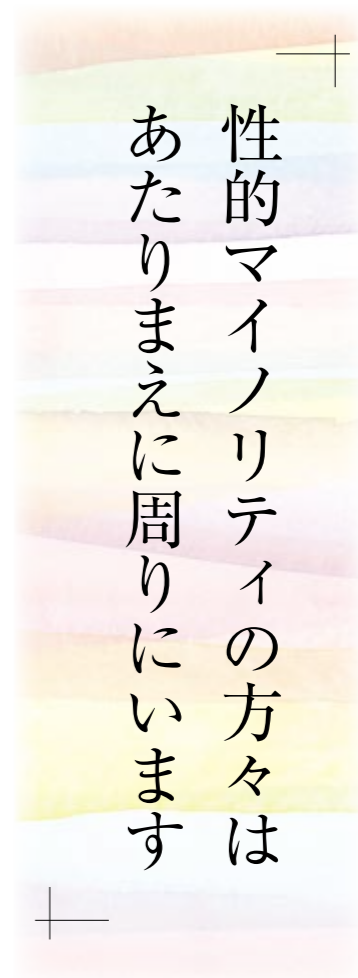


支援者の想い



性的マイノリティの方は 私たちの周りにいます

性的マイノリティの方は私たちの身の周りにあたりまえにいます。しかし、「あなたの周りに性的マイノリティの方はいますか？」と聞かれると「いない」と答える人の方が多いのではないのでしょうか。性のあり方は本人が周囲に伝えないと分からず、多くの人が「自分の周りにはいない」と思い込んでしまうためです。

残念ながら現状では、性的あり方を理由にいやがらせやいじめを受けるなどの深刻な状況に陥ることが十分に起こります。そのため困りごとがあつたとしても、偏見を恐れて誰にも相談できずに孤立してしまっている当事者の方もたくさんいます。

私たちができることは性的マイノリティの方にまず打ち明けてもらうように求めるのではなく、性は多様であることを知り、誰が性的マイノリティであつても

差別しない、という意思表示をすることではないかと思えます。多様な性に関する理解者、支援者を表す「アライ」という言葉があります。シールやステッカーなどを使得、自分が「アライ」であることを表明してみたいかがでしょうか。

性のあり方はみんな違って当たり前

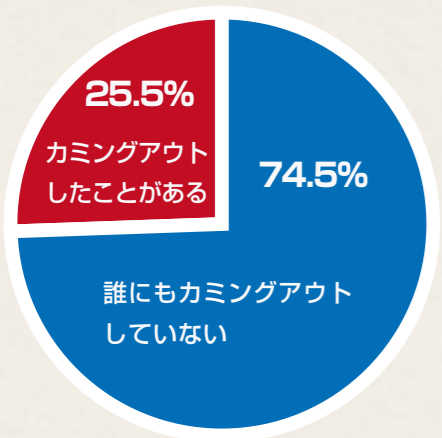
性のあり方を考えるために、性別を「からだの性」、「こ

ころの性」、「好きになる人の性」の3つに分けるというものがあります。もちろん、人の性のあり方はこの3つで判断できるものではありませんので、あくまでも参考として考えてください。この3つをはじめとする性のあり方はとても多様で、すべてを男・女とはつきりと分けることはできません。10人いれば10通りの性のあり方があり、そのことを表現する言葉として「性はグラデーション」という言葉もあるくらいです。



三重県男女共同参画センター
「フレんてみえ」
事業課 事業推進係
むとう ゆうた
武藤 祐太 氏

性的マイノリティは身近な存在



LGBT 当事者であることをカミングアウトしていますか？

※電通「LGBT 調査 2018 結果報告」より

これまでに、株式会社電通、日本労働組合総連合会、大阪市などが行ったアンケートによると、性的マイノリティの人は約3～8%の割合という結果になっています。この結果を紀宝町の人口に当てはめると約300人～800人が性的マイノリティの人であると考えられます。

しかし、「周囲にLGBTの当事者はいない」と思う人も多いのではないのでしょうか。

性的マイノリティのうち、多くを占めるレズビアン、ゲイ、バイセクシャルといった性的指向の人は見かけで判断することができません。

また、自分が性的マイノリティであることを家族など周囲の人に伝える“カミングアウト”は、当事者が周囲から理解や支援を得るために重要な行動です。

しかし、カミングアウトすることで周囲に広められたり、悪口やいじめなどの被害を受けたりするかもしれないという思いなどから、周りにカミングアウトしていない当事者が大多数です。

そのためLGBTの当事者は周りにいないと考えられがちですが、実際は、思っているよりずっと身近にいる存在です。

性的マイノリティの現状

フレんてみえでは平成29年に県立高校2年生を対象にし

あなたの性のあり方はどのようなものでしょうか。身体の性は生まれ持ったものであるほか、戸籍上の性別は出生時に割り当てられたものかもしれないが、それ以外の性のあり方は自分で感じ取り、決めるものです。下の表①を参考にあなたも自分の性について考えてみてください。あなたの性のあり方もたくさんあるうちのひとつだと気がつくことができるのではないのでしょうか。

た「多様な性と生活についてのアンケート調査」を行いました。その結果からは、性的マイノリティ当事者の生徒たちがいじめの被害や自分を傷つけるといった自己否定につながる行動の経験率が非当事者の生徒よりも高いという結果がみえてきました。性にまつわる偏見を減らすためには周囲の大人たちが差別的な言動をしない、また差別的言動を許さないという強い姿勢をもち、子どもたちに接する必要があると思えます。

解を深められる授業がほしい」「小学校ぐらいから『性的マイノリティ』に関する授業をもっとしてもよい」といった多様な性に関する授業の必要性を訴える声も聞こえてきました。

また、性的マイノリティの人たちが相談できる場所が限られていることも課題の一つだと思えます。フレんてみえでは県内で唯一、多様な性に関する専門相談窓口「LGBT電話相談」を開設していますが、それでもまだまだ十分とはいえません。

表①. あなたの性は？

- 性はグラデーション -		
あなたは自分の性をどのように感じていますか？		
ココロの性	男性 ← → 女性	
スキになる性	男性 ← → 女性	